

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第20号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月14日 14時45分ごろ	
発生場所	沖縄県竹富町黒島灯台から真方位358° 5.1海里付近 (概位 北緯24° 19.4′ 東経124° 00.3′)	
事故等調査の経過	平成21年4月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	旅客船 第八十八あんえい号、19トン	
船種船名、総トン数	240-58187 沖縄、有限会社安栄観光	
船舶番号、船舶所有者等	乗組員等に関する情報	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	2軸プロペラの左舷側プロペラが曲損	
事故等の経過	本船は、2人が乗り組み、乗客47人を乗せ、船首船尾同喫水の約1.3mで、竹富町小浜島南東沖を航行中、平成21年3月14日14時45分ごろ、さんご礁に乗り揚げた。 船体に震動がなかったので竹富港向け航行し、石垣港で左舷側プロペラの曲がりを認めた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、船位の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が小浜島南東沖を航行中、船位の確認を適切に行わなかったため、さんご礁に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	